

類別 医療用品 05 副木
一般医療機器 一般的名称 成形副木 JMDNコード 35354000

再使用禁止

販売名 アンブ パーフィットカラー

【警告】

使用方法

※ ◆(この項目削除)

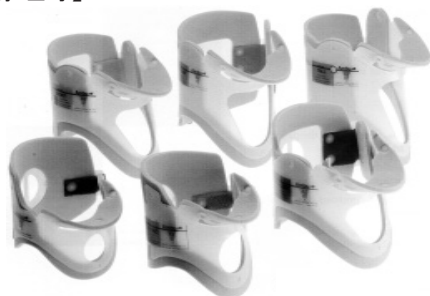
- ◆患者さんに使用する前に、このネックカラーを使用するための臨床的な教育・トレーニングを十分に受けてください。また、本品の取扱方法について、本書を十分に読み、よく理解しておいてください。
- ◆ここに記載されている事はガイドラインです。医学的な処置について定義しているものではありません。使用においては医師の指導・指示に従ってください。
- ◆処置中は常に、頭頸部を中央の位置に保ってください。カラーが正しく取付けられ、患者さんが固定された後も頭部を保持してください(写真13)。状況に合わせて、ヘッドイモビライザーなどにより患者さんを更に固定してください。

【禁忌・禁止】

使用方法

- ◆再使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】



1. 構成

本体×1、添付文書×1

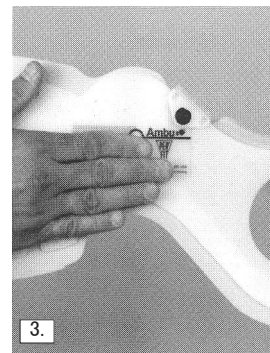
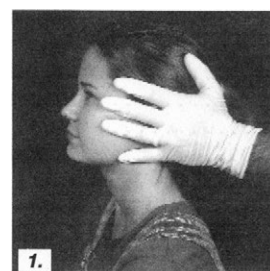
2. 原理

頸椎や脊髄の保護や損傷を防止するため、頭頸部を本品に固定することで、頭頸部を中央位置に維持し、前後左右に曲ることのないようにします。同時に脊髄のひねり・圧迫による、生理学的な損傷、虚血性の損傷が脊髄に加わることを防ぎます。

1. 操作方法

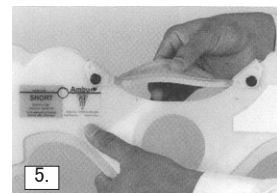
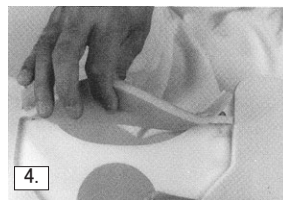
- ① 救護をする方は手を使って患者さんの頭頸部を安定させ、丁寧に中央の位置にしてください(写真1)。

注：万一、この処置の中で、何らかの抵抗を感じたり、患者さんの不快感が増加する場合、脊髄損傷などがある、又は疑われる時にとられる所定の固定処置法に従ってください。
- ② 頭頸部が安定したら、第二の救護者が、適正サイズのカラーを以下の方法で患者さんに取付けてください。患者さんの頸部が伸び過ぎないように注意ください。
- ③ 患者さんの顎の下から患者さんの肩までの距離を指で測定してください(写真2)。
- ④ 上記で測定した距離とカラーのサイズ線とプラスチックの下(フォーム部ではありません)の部分との距離を比較してください(写真3)。



2. カラーの組立て

カラーの気管切開口部を手で持ち、人差し指を顎用ピース(センターリベット上)のフォーム側に、親指を顎用ピースの反対側に当ててください。顎用ピースを裏側から正面側に回してください(写真4、5)。これで顎用ピースが正しい位置にセットされます。



※ 【使用目的又は効果】

頭頸部を固定して、頸椎や脊髄を保護し損傷を防止します。

※ 【使用方法等】

頸椎の保護や損傷を防止するため頭頸部を固定(6種類のサイズから患者さんに合わせて選択可能)します。

3. 適用

固定用ネックカラーを使用するには、2人の人員が必要です。第一番目の救護者がspread finger法(写真6)により、頭部を保持して、頭頸部を中央の位置にして、動かないように注意してください。

- ① 第二番目の救護者がカラーを患者さんの胸、顎に当ててください。カラーは特別なことをしなくても、患者さんの肩と胸骨の上ののるはずですが、患者さんの顎が中央の位置で、顎用ピースにしっかりとのることを確認してください(写真7)。
- ② カラーの正面を持ちながら、カラー後部を首の後ろ側に回し、ベルクロストラップをカラーの正面側に回してください(写真8)。
- ③ ベルクロストラップを必要な長さに調節して固定してください(写真9)。

4. 仰臥位での使用

患者さんが仰臥位の場合、カラー後部を患者さんの首の後ろに均等に滑り込ませてください(写真10)。顎に顎用カラーを当てた(写真11)あと、片手でカラーを保持し、もう一方の手でベルクロストラップを締めてください(写真12)。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ◆ 固定用ネックカラーは、患者さんの固定処置の一部となっています。

【保管方法及び有効期間等】

保管温度：常温

【主要文献及び文献請求先】

* アイ・エム・アイ株式会社 救急・CC部

** TEL: 048-968-4442

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社

* 製造業者名(国名)：Ambu A/S(アンブ社)(デンマーク)

